

# 中東情勢緊迫化に伴う建設資材価格・需給動向（調査レポート）

— 中東情勢の影響が見られた主な建設資材 —

※月刊『建設物価』2026年5月号 東京

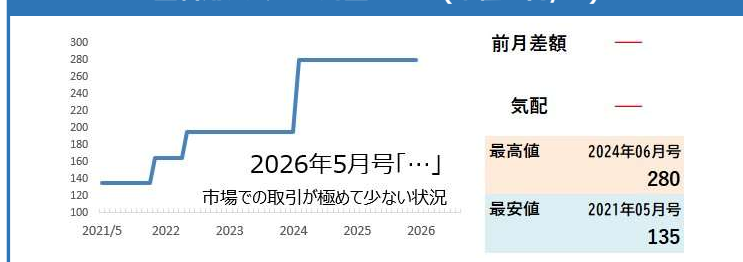
ホルムズ海峡の海上輸送リスク・原油価格上昇を背景に、石油系原料依存度の高い資材で影響が顕在化

2026年4月上旬調べ（※需給動向は4月21日時点）

品名	規格	単位	価格動向			需給動向		原料系統	概況(要点)	掲載ページ
			価格	前月比	気配	現在	見通し			
塗料	鋼構造用塗料 (変性エポキシ樹脂 下塗り塗料)	kg	1,500	横ばい	強含み	やや ひっ迫	ひっ迫	ナフサ	鋼構造用さび止め塗料で一部メーカーの受注停止・納期遅延が発生し、取扱店間で在庫差。5月出荷分～の値上げ表明もあり先高観強い。	197
塗料用シンナー	比重0.79	ℓ	...	—	—	供給懸念 あり	供給懸念 あり	ナフサ	ナフサ高騰等で大手塗料メーカー各社が50～80%値上げを公表。仮需含む注文殺到で供給追いつかず、取扱店では在庫枯渇・注文停止も発生。	199
ストレートアスファルト	針入度60～80 ローリー	t	142,000	上伸	強基調	均衡	均衡	原油	現時点で前年度水準の注文には対応可能で供給懸念なし。超過分は供給制限中。情勢次第で制限強化の可能性あり、引き続き注視が必要。	219
防水材	防水工用 アスファルト3種 針入度20～40 (25kg袋)	t	216,000	横ばい	強含み	ひっ迫	ひっ迫	ナフサ・原油	大手各社が全製品で40～50%の価格改定を公表。4/10以降、一部主要メーカーで新規受注停止が相次ぎ、供給制約が顕在化。	456
建築用断熱材	押出法ポリスチレン フォーム1種bC 30×910×1820	枚	1,200	横ばい	強含み	やや ひっ迫	ひっ迫	原油	石油化学系原料依存が高く影響顕在化。主要各社が概ね40%値上げを発表し、一部メーカーで4/20より一時受注停止。他社は出荷制限にとどまる。	516
硬質ポリ塩化ビニル管	VP100 4m	本	4,950	横ばい	横ばい	均衡	やや ひっ迫	ナフサ(PVC)	メーカー各社が供給制限を設定。主要1社で4/13～4/20に新規受注を一時停止、21日から5月納入分で再開。各社が5月連休明けから30%以上の値上げ。	688
軽油	ローリー	ℓ	133	上伸	横ばい	やや ひっ迫	やや ひっ迫	原油	直ちに供給が懸念される情勢ではないが、一部インタンク向けに供給制限が見られ、需給のタイト感が継続している。	788

## ◆ 主要品目 価格推移グラフ

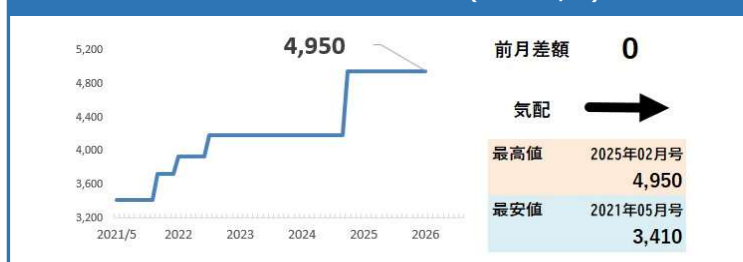
塗料用シンナー 比重0.79 (単位：円/ℓ)



ストレートアスファルト 針入度60～80 ローリー (単位：円/t)



硬質ポリ塩化ビニル管 VP100 4m (単位：円/本)



軽油 ローリー (単位：円/ℓ)



【価格】赤字：前月上伸 黒字：前月変わらず 青字：前月下落

【前月差額】2026年5月号(東京)と2026年4月号(東京)を比較

【気配】2026年5月号(東京)時点での価格見通し

【最高値・最安値】2021年5月号以降の最高値と最安値を表示。なお、最高値、最安値の表示月号はその価格を最初に記録した月号を表示

お問い合わせはホームページの掲載内容、その他に関するお問い合わせからお願いします  
お問い合わせ先：一般財団法人 建設物価調査会 調査統括部